



思い出に残る花火大会を

花火大会は、大スターマインで幕を開けました。続いて、企業・団体にご協賛いただいた花火が夜空と海上を彩り、観覧エリアは歓声に包まれました。そして、フィナーレは市民の皆さまにもご協力いただいた「みんなの花火」が華々しく打ち上げられました。

今年は、打ち上げ前に商工観光センター前で海上自衛隊舞鶴音楽隊の演奏が来場者を魅了しました。また、潮路プラザの出店エリアでも商品を買求める観覧者にぎわいを見せました。

みなと舞鶴ちゃった花火大会2026 概要

花火協賛

109

事業所・団体

大会協賛

327

事業所・団体

まい花火

71

個人・団体・事業所

人手

約
30,000人



飲食エリアも多くの人で賑わう

お礼

51回目の花火大会を成功裏に終えることができました。これもひとえに皆様方のお力添えの賜と深く感謝しております。

当実行委員会では、今後も市民の印象に残り、地元への愛着が深まる花火大会となりますよう努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

みなと舞鶴ちゃったまつり実行委員会



未来に希望が持てる活力あるまちを目指して



宮崎政久防衛副大臣(右から2人目)に要望書を手渡す
(7月29日:防衛省)

嵯峨根会頭は、鴨田舞鶴市長と肝付舞鶴市会議長とともに7月27日から29日にかけて、京都府をはじめ防衛省近畿中部防衛局と国土交通省近畿地方整備局（以上大阪市）、防衛省、国土交通省（以上東京都）を訪問し、要望を伝えました。主な要望は次のとおりです。

防衛省への要望

1. 地元経済への寄与について
2. 国防に資する造船業の振興

国土交通省への要望

1. 舞鶴若狭自動車道全線4車線化の早期実現
2. 京都舞鶴港の振興と整備
3. 道路ネットワークの強靱化——27号西舞鶴道路など
4. 「山陰新幹線」整備計画格上げの早期実現